

## VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目(該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能  
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能  
 (3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能  
 (4) その他( )

## 芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	コウエキザイダンホウジン ビワコゲイジュツブンカザイダン ----- 公益財団法人びわ湖芸術文化財団		
代表者職・氏名	理事長 山中 隆		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 15-1 (京阪電車 石場駅/JR 膳所駅、JR 大津駅)		
電話番号	077-523-7133	FAX番号	077-523-7147
ふりがな 公演団体名	ビワコホールセイガクアンサンブル ----- びわ湖ホール声楽アンサンブル		
代表者職・氏名	監修・びわ湖ホール芸術監督 沼尻竜典		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒 同上		
制作団体 設立年月	1996年4月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長:山中 隆 常務理事:太田喜之 業務担当理事:竹村憲男 理事:岡田修二、大道良夫、佐藤健司 中谷 満、仲間裕子、西井清春 藤野一夫、本田啓子、森西真弓 監 事:清水一記、田端克行	理事長兼館長 1人 専任職員(プロパー) 43人 嘱託職員 6人 声楽アンサンブル※ 14人	県派遣職員 7人 期間職員 25人 臨時職員 2人 <b>合計 98人</b>
事務体制の担当	専任 ・ 他(の業務と兼任)	本事業担当者名	有田 淳
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	太田喜之

※加入条件:音楽大学卒業以上または同等の能力を有する者で満30歳以下の者。またはびわ湖ホール声楽アンサンブル・メンバーとしての在籍期間が3年を満了する者。

制作団体沿革	1996年4月 財団法人びわ湖ホール設立 1998年3月 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール竣工、同年9月開館 2006年4月 指定管理者指定(5年間) 2011年4月 公益財団法人に移行、指定管理者指定(2期目、5年間) 2016年4月 指定管理者指定(3期目、5年間) 2017年4月 公益財団法人びわ湖芸術文化財団に名称変更(財団統合)		
学校等における公演実績	<p>◆オペラ「泣いた赤鬼」  浜田廣介原作、松井和彦作曲 子供向けオペラ「泣いた赤鬼」をびわ湖ホール声楽アンサンブルのメンバーがソリストを務めて上演しています。</p> <p>2009年度 4公演 びわ湖ホール中ホール(2公演)、長浜文化芸術会館しが県民芸術創造館</p> <p>2010年度 2公演 日野町民会館わたむきホール虹、伊吹葉草の里文化センター</p> <p>2011年度 4公演 高島市民会館、藤樹の里文化芸術会館(2公演)、ガリバーホール</p> <p>2012年度 4公演 さざなみホール、野洲文化ホール、リュートプラザ(2公演)</p> <p>2013年度 3公演 守山市民ホール、びわ湖ホール中ホール(2公演)</p> <p>2015年度 4公演 茨木市クワイエットセンター(2公演)、豊栄のさと、守山市民ホール</p> <p>2019年度 12公演 令和元年度 文化芸術による子供育成総合事業(Gブロック)  11公演 滋賀県内小学校・文化会館巡回公演</p> <p>◆学校巡回公演(音楽鑑賞)  県内の学校に出かけて、約1時間の本格的な音楽公演を体育館等で行っています。  <b>2001年度から2019年度までのべ 182 校 49,646 人の児童が鑑賞。</b></p> <p>◆ふれあい音楽教室(小学校中学年～高学年)  声楽アンサンブルのメンバー2人とピアニストが小学校の音楽の授業に出かけ、ミニコンサートや合唱指導を行います。  <b>2001年度から2019年度までのべ 258 校 17,831 人の児童が鑑賞。</b></p> <p>◆びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう!  県内の学校を対象としたオーケストラ公演を実施し、生の音楽と劇場の魅力を伝えます。オーケストラは、日本を代表する楽団である京都市交響楽団の協力を得ています。  <b>2011年度から2019年度までのべ 830 校 62,040 人の児童が鑑賞。</b></p> <p>◆文化芸術による子供育成総合事業  2019年度 12公演 Gブロック 子供向けオペラ「泣いた赤鬼」  令和元年度は音楽劇(オペラ)で受託しました。マイクを通さないオペラ歌手の歌声の迫力と、本格的な美術・照明・衣裳の舞台効果はどの学校からも大変好評でした。</p> <p>このほか、学校からの依頼に応じて、芸術鑑賞公演を企画・実施しています。</p>		
特別支援学校における公演実績	「びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう！」にて特別支援学校の参加を受け入れています。 <b>2011年度から2019年度までのべ 66 校 2,367 名が鑑賞。</b> <p>◆文化芸術による子供育成総合事業  2019年度 2校 Gブロック 子供向けオペラ「泣いた赤鬼」  オペラ歌手の生の歌声の迫力と、本格的な美術・照明・衣裳の舞台効果、親しみやすい物語で、子供たちの五感に訴えかけました。「とてもよかった。ここ数年で一番。児童・生徒もいい反応だった。来年も来てほしい」と学校からも大変好評でした。</p>		
参考資料の有無	A Aの提出が困難な場合	申請する演目のチラシパンフレット等 申請する演目のDVDまたはWEB公開資料 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード  今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料 ※公開資料有の場合 URL ※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ID: PW:  <input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 <a href="https://youtu.be/FGbll9h8Zgo">https://youtu.be/FGbll9h8Zgo</a> ID: PW:

## 公演・ワークショップの内容

## 【公演団体名 びわ湖ホール声楽アンサンブル】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年) ・ 中学生												
企画名	歌い継ぎたい 美しい日本のうた												
本公演演目	びわ湖ホール声楽アンサンブル「歌い継ぎたい 美しい日本のうた」特別プログラム 公演時間(80分*) *感染症対策により密集・密接を防ぐ必要がある場合は、文化庁と相談のうえ柔軟に対応いたします。												
著作権	制作団体が所有	○ 制作団体以外が所有する事項が含まれる	有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無										
演目概要	<p>私たちには、日本の美しい自然と情景、そしてそこに暮らす人々のきめ細やかな心情として歌い継がれてきた日本の心の歌があります。懐かしい原風景を思い起こさせてくれる童謡や唱歌は、世代を超えていつの時代にも愛されてきました。また、その心を受け継いで生まれてくる新しい日本の歌や、時代を映して人々の心に寄り添う歌も、きっと後世に歌い継がれていくことでしょう。そんな次世代に歌い継いでいきたい美しい日本のうたを、みなさんの心に届けます。</p> <p>◆オープニング ふるさと(唱歌/作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一)</p> <p>◆校歌 各校校歌演奏</p> <p>◆声の特徴を聴いてみよう ほたるこい(童謡/女声合唱) 箱根八里(唱歌/作詞：鳥居 枕 作曲：滝 廉太郎/男声合唱) 荒城の月(唱歌/作詞：土井晩翠 作曲：滝 廉太郎)</p> <p>◆日本の四季 唱歌メドレー “さくら～鯉のぼり～ちいさい秋みつけた～雪”</p> <p>◆歌詞に込められた思いを感じてみよう 世界に一つだけの花(J-POP/SMAP)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ともだちになるために(童謡/手話付き)</td> <td>花は咲く(東日本大震災復興支援ソング)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ふるさと(J-POP/嵐-ARASHI-)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆歌唱指導 校歌、Believe または参加校希望曲</p> <p>◆合同演奏 Believe(合唱曲/作詞・作曲：杉本竜一) または参加校希望曲</p> <p>◆アンコール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>となりのトトロ (ジブリ映画「となりのトトロ」より)</td> <td>フニクリ・フニクラ～鬼のパンツ</td> </tr> </tbody> </table> <p>*演奏曲は各校のリクエストにも対応いたします。</p>			小学校	中学校	ともだちになるために(童謡/手話付き)	花は咲く(東日本大震災復興支援ソング)	ふるさと(J-POP/嵐-ARASHI-)		小学校	中学校	となりのトトロ (ジブリ映画「となりのトトロ」より)	フニクリ・フニクラ～鬼のパンツ
小学校	中学校												
ともだちになるために(童謡/手話付き)	花は咲く(東日本大震災復興支援ソング)												
ふるさと(J-POP/嵐-ARASHI-)													
小学校	中学校												
となりのトトロ (ジブリ映画「となりのトトロ」より)	フニクリ・フニクラ～鬼のパンツ												

<p>演目選択理由</p>	<p>声楽は自分の体が楽器であり、人は誰もがそれぞれ個性ある楽器を持ち合わせています。それは子供たちも同じです。自分の体を楽器として音楽を奏でること、勉強やスポーツのように、鍛錬すれば美しい歌声を響かせられることを本企画をとおして体験していただきます。</p> <p>また、歌には他の楽器と違って言葉があり、言葉を音楽にのせて思いを伝えられることが歌の大きな特徴です。磨き上げられたプロの声楽家の演奏をとおして、歌詞に込められた思いや言葉の力を子供たちを感じていただきます。また、そこで感じたことを自分なりに表現できるよう、プロの声楽家と一緒に歌っていただきます。</p> <p>日本の原風景を思い起こさせてくれる童謡・唱歌の魅力を感じていただき、これからも末永く次世代に歌い継がれるようプログラムを選定しました。</p> <p>演奏は、一人ひとりがオペラやコンサートのソリストとして活躍している歌手8人のアンサンブルでお届けします。一人ひとりの声を際立たせたり、溶け合ったハーモニーの美しさを聴いていただいたり、アンサンブルならではの声の魅力を存分に感じていただきます。</p>		
<p>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</p>	<p>各学校独自の歌であり、普段から歌い慣れている校歌を題材に、より一層充実した演奏ができる指導を行います。</p> <p>また、合同演奏として、全学年で歌いやすい <b>Believe</b> や各学校の希望に応じた曲の歌唱指導を行い、子供たちの近くで一緒に歌います。プロの声楽家と身近で一緒に歌うことをとおして、歌へのさらなる興味関心を喚起します。</p>		
<p>出演者</p>	<p><u>びわ湖ホール声楽アンサンブル</u></p> <p>びわ湖ホール独自の創造活動の核としてホール開館の1998年に設立。全国から厳しいオーディションで選ばれた劇場専属の声楽家集団として、びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とし、オペラ公演のみならず多岐にわたる声楽曲に取り組んでいる。依頼を受けて国内各地での公演にも出演するほか、滋賀県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。2013年第26回大津市文化賞、17年第42回滋賀県文化賞受賞。</p> <p>監修: 沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督)      名誉指揮者: 田中信昭 桂冠指揮者: 本山秀毅 指揮者: 大川修司      2020年度 専属メンバー: 14人 登録メンバー: 61人</p> <p>・専属メンバー      熊谷綾乃、船越亜弥、山田知加、 阪法子、阿部奈緒、上木愛李、藤居知佳子      谷口耕平、蔦谷明夫、坂東達也、宮城朝陽、市川敏雅、平 欣史、美代開太</p> <p>・登録メンバー      飯嶋幸子、岩川亮子、上田祥子、江藤美保、大川 繭、大垣加代子、基村昌代      熊本裕子、栗原未和、黒澤明子、黒田恵美、小林あすき、小林久美子、佐藤路子      嶋田友里恵、清水芳子、白根亜紀、鈴木 望、田島茂代、田中千佳子、谷村由美子      中嶋康子、林 育子、日比直美、平尾 悠、藤村江李奈、本田華奈子、益田早織      松下美奈子、溝越美詩、森 季子、山際きみ佳、吉川秋穂、渡辺玲美      相沢 創、青柳貴夫、内山建人、梅原光洋、角地正範、川野貴之、菊田隼平、河野知久      五島真澄、島影聖人、清水徹太郎、下岡輝永、砂場拓也、竹内公一、竹内直紀      津國直樹、林 隆史、古屋彰久、増田貴寛、松本 晃、松森 治、的場正剛、宮城島 康      迎 肇聡、安田旺司、山本哲也、山本康寛</p>		
<p>公演出演予定者数 (1公演あたり)</p>	<p>出演者: 10名          スタッフ: 2名          合計: 12名</p>	<p>機材等          運搬方法</p>	<p>*運搬車両なし          (出演者・スタッフ          移動用車両のみ)</p>

## 【公演団体名 びわ湖ホール声楽アンサンブル】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有・ <input type="checkbox"/> ) 会場設営の所要時間(1時間程度)					
	到着	リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出
	10:30	11:00~12:00	13:00~14:20	10分	14:30~15:00	15:00
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	クラス毎 ~ 100名程度まで				
	本公演	1,000名程度までの会場規模が適当				
ワークショップ実施形態及び内容	<p>◆ワークショップ「ふれあい音楽教室」</p> <p>歌手2人とピアニスト1人が学校に赴き、ミニコンサートや歌唱指導などの実演を交えて、「歌」全般についてわかりやすい授業を行います。また、本公演で行う合同演奏や歌詞についての事前指導を行い、理解を深めて公演当日への期待を膨らませます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアノのある部屋(音楽室等)で実施、電子ピアノでも可</li> <li>・1回45分~60分程度、2学年毎などおよそ100名程度まで(いずれも応相談)</li> <li>・1日3回まで実施可能</li> </ul>					
ワークショップ実施形態の意図	歌い継がれてきた日本の歌の美しさ、日本語の響きの美しさを、少人数の歌手が授業形式で紹介することで、本公演への興味をより一層引き立てます。また、歌を職業とするプロの歌手が身近に子供たちと直接触れ合い、普段の授業にも活きる歌い方の指導を行うことで、歌や歌うことへの関心を高め、公演当日に親しみを持って鑑賞できると考えます。					
特別支援学校での実施における工夫点	これまでに特別支援学校に向けて積極的に事業展開をしてきた実績があり、各学校の実情に合わせて柔軟に対応します。ワークショップについては、基本的には同じ内容で実施可能ですが、特別な配慮や事情がある児童・生徒に合わせて、内容を提案して学校側と相談します。聴覚障害のある児童・生徒にも視覚的に楽しめる工夫を凝らすなど、有意義なワークショップとなるよう努めます。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					